

第1学年 算数科学習指導案

授業者1年3組

(1) 単元名 たしざん

(2) ねらい 1位数+1位数で繰り上がりのある加法の計算の仕方を、ブロックを操作したり、友達の考えを聞いたりすることにより、理解することができる。

(3) 学習展開

学習活動	指導上の留意点	評価
<p>1. 問題を把握し立式する</p> <p>2. ブロックで計算の仕方を考える。</p> <p>3. 発表し、話し合う。</p>	<p>○問題文を読み、場面を想起させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>みなとさんは、はっぱを9まいみつけました。4まいもらいました。ぜんぶでなんまいになったのでしょうか。</p> </div> <p>○文章の中からわかっていること、尋ねられていることをまとめさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9まい・・・見つけた ・ 4まい・・・もらった ・ ふえた ・ ぜんぶで・・・たす <p>○立式をする。</p> <p style="text-align: center;">9 + 4</p> <p>○既習学習との違いに気づかせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 答えが10を超える ・ 両手で足りない ・ けいさんできない <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p>9+4の計算の仕方を考えよう</p> </div> <p>○9個と4個のブロックを置かせる。</p> <p>○ブロックを動かして考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ブロック操作後、自分の考えをノートに書くように促す。 <p>○代表の子どもに実際にブロックを動かしながら説明をさせる。</p> <p>C-1</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>○○○○○○○○○○●</p> <p>10</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>●●●</p> <p>3</p> </div> </div> <p>C-2</p>	<p>既習学習との違いに気づいている。</p> <p>自分の考えをノートに書いている。</p>

<p>4. 本時のまとめをする</p>	<p style="text-align: center;"> $9 + 4 = 13$ 1と3 </p> <p>○全員でブロックを動かし確認させる ○出てきた友達の考えをノートに書かせる ・10のまとまりを作ることを意識させる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>9+4のけいさんは、4をわけて10のまとまりをつくとけいさんできる。</p> </div> <p>・子どもの言葉を使ってまとめをする。</p>	<p>10のまとまりを作って計算することを理解している</p>
---------------------	---	---------------------------------

板書計画

かだい 9+4のけいさんのしかたをかんがえよう。

問題

(みんな)
・かぞえる

○○○○○○○○○○●

●●●

10 10のまとまり 3

ノート黑板

$9 + 4 = 13$
こたえ 13まい

・ $9 + 4$

①

③

- 子ども用のノート黑板
- ・ ページをまたいでもよい
 - ・ ○やまとめは一マスに複数文字を入れる

けいさんのしかた

(じぶん)

(みんな)

- ・ ○○○○○○○○● ●●●
- ・ サクランボ計算の図

まとめ

9+4のけいさんは、4をわけて⑩のまとまりをつくとできる。